日合商時報

No. 760
2022年 10月

Japan Plywood Wholesalers Association https://www.nichigosho.net/
発行所：日本合板商業組合 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-5-4 TEL 03（5256）9080 e-mail：jpwa@oboe.ocn.ne.jp

日合商の基本は『協調と連帯』

日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるものです。また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

2022年度 第二回理事会並びに 第一回合板需給懇談会開催のご案内

2022年10月27日（木）

2022年度第二回理事会並びに第一回合板需給懇談会を下記要領にて開催します。

日本合板商業組合　理事長　足立 建一郎

1. 第二回理事会

- 開催時間：13：30～14：30
- 開催場所：LEVEL XXI（Twenty-One）東京會舘「スタールーム」
- 議事事項
  - ①2022年度上期事業報告及び収支見込みの件
  - ②役員の退任にともなう補欠の選任の件
  - ③合板の日実行委員会からの「合板の日式典」及び「全国合板1枚コンペ」に係る負担金依頼の件
  - ④第44回通常総会（総代会）の件
  - ⑤会勢強化の件
- 報告事項
  - ①2022年度要望（陳情）について
  - ②日合商のインボイス制度への対応について

2. 第一回合板需給懇談会

- 開催時間：14：45～16：15
- 開催場所：LEVEL XXI（Twenty-One）東京會舘「スタールーム」
- 議　　題
  - ①林野庁の行政活動について
  - ②国内合板の供給動向について
  - ③国内各地の需要動向について
  - ④その他（質疑応答）

※なお、新型コロナウイルスに対する政府等の防疫措置として開催時期等における行動の制限が示された場合、開催方法・内容の変更等の対応を行うことがあります。

日合商支部で2022年度総会が開催されました

9月13日（火）

中国支部 通常総会・懇親会

リーガロイヤルホテル広島にて　参加59名

第一部総会、第二部懇親会の二部構成で、感染対策を徹底のうえ3年ぶりに開催されました。総会は三島英揮支部長の挨拶に始まり、全ての議案が全会一致で承認されました。

開会挨拶に立つ三島英揮支部長

2022年度 合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修及び木材関連事業者のクリーンウッド法登録推進 セミナーを実施！

9月27日（火）

長野地区支部　長野アークセンターにて　参加者15名

倉澤慶一地区支部長の挨拶で始まりました。

①「合法木材・持続可能木材等の供給認定事業者研修会」
講師：日本合板商業組合 本部事務局 二宮 常務理事兼事務局長

②「クリーンウッド法の登録推進セミナー」
講師：公益財団法人　日本合板検査会　専務理事　尾方伸次 氏

挨拶に立つ倉澤慶一地区支部長

9月28日（水）

北関東支部　大宮ソニックシティーにて　参加者20名

①「合法木材・持続可能木材等の供給認定事業者研修会」
講師：日本合板商業組合　本部事務局 二宮 常務理事兼事務局長

②「クリーンウッド法の登録推進セミナー」
講師：公益財団法人　日本合板検査会　専務理事　尾方伸次 氏

10月7日（金）

関西支部　TKP心斎橋駅前カンファレンスセンターにて　参加者57名

①「合法木材・持続可能木材等の供給認定事業者研修会」
講師：日本合板商業組合 本部事務局 二宮 常務理事兼事務局長

②「クリーンウッド法の登録推進セミナー」
講師：公益財団法人　日本合板検査会　専務理事　尾方伸次 氏

合法木材等の供給認定事業者講習会　10月・11月のスケジュール

支部・地区支部	日時	会場
四　　国	10月13日（木） 14：00～16：30	松山市総合コミュニティセンター
中国　山陰 （島根・鳥取）	11月　7日（月） 14：00～16：30	サンラポーむらくも
中国　山陽 （広島・山口・岡山）	11月　8日（火） 13：30～16：00	TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅北口
東　関　東	11月16日（水） 14：00～16：30	千葉鉄鋼団地協同組合

jutec Group

ジューテックホールディングス株式会社
代表取締役社長　植木 啓之

突破力

変革への挑戦

今年は創業99年、100周年は目前だ。
東京五輪という大きな節目が終わり、コロナ禍もひと息ついて、社会にとっても、我々にとってもいよいよ変革（CHANGE）を起こす時が訪れた。
私たちには、先人達が築いた99年の歴史（Legacy）がある。
忠誠心（Loyalty）を持って業務を続けることが進化（Evolution）への近道であり、それこそが「CHALLENGE（挑戦）」となる。
我々の目指す「未来への突破力」はそこにある。
記念すべき100周年、時代の壁を突破して迎えよう。

ジューテックグループ
www.jutec-hd.jp

ジューテックホールディングス株式会社 〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目3番2号 TEL.03-6435-9100(代) FAX.03-3433-1360

【関連会社】㈱ジューテック　㈱グリーンハウザー　イシモク・エモリ㈱　クッドハウザー㈱　㈱イワベニ　角野産業㈱　ジューテックホーム㈱
㈱JUTEC物流　オフィスオペレーション㈱　中部フローリング㈱　ジューテック秋田㈱

日合商 第三回 定期 WEB セミナー

開催日：11月10日(木) 14：00～15：30
講　師：清水英雄事務所株式会社
　　マネージングディレクター　清水 大悟 氏
テーマ：技術革新 DX による流通事業者の事業承継・就業体制改善
　　～ NEXT 流通事業者～
内　容：流通事業者は改革のタイミングに入っています。新しい流通事業者のカタチを捉え、その事業継続を行えるように何からトライアルしていけば良いか。また、既に様々な改革を行っている会社は、今後進めていくにあたってどんなことに注意しておいた方が良いか、業界全体を俯瞰して解説を行っていきます。

【WEBセミナーお申込み】は、このQRコードから

日合商 WEB セミナー アーカイブ

日合商 WEB セミナーのライブ配信をご覧になれない会員様に組合員・会員専用ページより、WEB セミナーやコンパクトにまとめた日合商解説ミニ動画も視聴いただけます。

● 2022 年度 WEB 定期セミナー
講師：清水英雄事務所株式会社　マネージングディレクター　清水 大悟 氏
【第二回】 住生活産業構造の変化 新たなサプライチェーン
【第一回】 迫る住宅災害対策～日本全国レジリエンス化～

● 2022 年度 WEB 特別セミナー
講師：塚越税務会計事務所　公認会計士・税理士　塚越 大紀 氏
【第二回】知らなかったでは済まされない！インボイス制度の概要と対応策
講師：弁護士法人 匠総合法律事務所　代表社員弁護士　秋野 卓夫 氏
【第一回】住宅業界における最新の法的課題

日合商解説　ミニ動画始めました！

講師：清水英雄事務所株式会社　マネージングディレクター　清水 大悟 氏
Vol.03　再生可能エネルギー太陽光発電の販売
Vol.02　断熱等級 5.6.7 施行　販売店の対策とは !?
Vol.01　建設業の働き方改革

【セミナー動画】の視聴方法

①ホームページから組合員・会員専用ページにログイン
　ID：nichigosho　パスワード：reiwa04（ゼロヨン）を入力
②日合商 WEB セミナーをクリック
③アーカイブセミナー動画を選択しご視聴ください
※パスワードは一定期間で変更になります。

QR コードから
セミナー動画ページへ

【グリーン購入法】に基づき事業者新認定・期限更新した10社

2022 年
9月25日
現在

東京	-0211-③	丸志木材㈱	専務取締役	小川 隆文
東京	-0226-②	㈱日亜パートナーズ	代表取締役	羽根田 崇
東京・静岡	-0108-⑤	松尾産業㈱	代表取締役	松尾 章
神奈川	-0056-③	㈱一陽	代表取締役	高橋 篤史
神奈川	-0057-②	㈲大成物産	代表取締役	甘利 文生
中部日本	-0051-③	中京産商㈱	代表取締役	牧野 恒久
関西	-0069-④	㈱かぎや	代表取締役	鍵谷 昌英
中国・山陰	-0048-⑤	㈲平和木工	代表取締役	洗川 武史
中国	-0045-⑤	三洋建材㈱	代表取締役	本北 洋介
中国	-0047-⑤	㈲藤井材木店	代表取締役	藤井 正道
九州	-0036-④	西日本フレーミング㈱	代表取締役	西原 等

日合商ホームページトピックスより抜粋

トピックスをご確認ください。

2022.09.29　お知らせ
令和４年度都市における木材需要の拡大事業の募集開始について
2022.09.29　お知らせ
国産材転換支援緊急対策事業のうち建築用木材の転換促進支援（二次募集）の再延長について
2022.09.28　官公庁からのお知らせ
令和４年度最低賃金額の改定及び最低賃金の引上げに向けた中小企業・小規模事業者支援事業に関する周知・広報の実施等について
2022.09.20　官公庁からのお知らせ
林野庁発行【モクレポ～林産物に関するマンスリーレポート】９月号公表のご案内
今号の特集では、林野庁令和５年度予算概算要求の概要や、10月の「木材利用促進月間」の取組について取り上げています。
2022.09.20　官公庁からのお知らせ
（情報共有）【フリーランスに係る取引適正化のための法制度について】（パブコメ開始）
2022.09.20　官公庁からのお知らせ
【林野庁より協力依頼】民間事業者におけるマイナンバーカードの利活用促進について
2022.09.20　官公庁からのお知らせ
【林野庁より周知依頼】新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の決定等について
2022.09.07　官公庁からのお知らせ
令和４年度 PCB 廃棄物の適正な処理促進に関する説明会

構造用面材の供給が不安定・・・そんなときこそ
壁武者
JIS規格「構造用パーティクルボード」JIS A 5908
7つの不安要素を一気に解消!!
①耐震強度
②高性能
③安定供給
④廃木材処理
⑤人手不足
⑥高コスト!
⑦SDGs
戸建住宅建築現場の救世主!
その名は 壁武者!!
リサイクリングで地球環境の未来を創る
東京ボード工業株式会社
廃木材処理に関するお問合せ
〈関東エリア〉
RC部
〒136-0082
東京都江東区新木場２丁目11番１号
TEL:03-3522-4139　FAX：03-3522-4137
〈関西エリア〉
TB関西物流株式会社
〒639-1037
奈良県大和郡山市額田部北町1257-6
TEL：0743-85-7373　FAX：0743-85-7374
製品に関するお問合せ
関東営業部
〒136-0082
東京都江東区新木場２丁目11番１号
TEL:03-3522-4140　FAX：03-3522-4137
関西営業部
〒639-1037
奈良県大和郡山市額田部北町1257-6
TEL：0743-85-7373　FAX：0743-85-7374

PINOEARTH
ピノアース
ウッドワンでは ニュージーランドでの
植林・育林をはじめ、持続可能な社会の
実現に向けた活動をしています。
『木質建材を選択する新たな指標』
ニュージーランドの自社森林で
育てた内装建材商品のCO_2固定化量を
見える化しています。
30坪の木造住宅1棟に
ピノアースシリーズを
使用した場合…
CO_2固定化量は 2.5トン-CO_{2e}
=
6.8人分の年間の呼吸によるCO_2排出量に相当！！
※上記のCO_2固定化量は、林野庁「建築物に利用した木材の炭素貯蔵量の表示ガイドライン」(令和3年10月1日付け林政産第85号林野庁長官通知)に準拠し、30坪の木造住宅1棟に使用したピノアースシリーズの内装建材(材積1.74㎥)が貯蔵している炭素(CO_2換算)の量を示すものです。
WOODONE
〒736-8502　広島県廿日市市木材港南1-1
TEL 0829-32-4333(代)　https://www.woodone.co.jp/

Fランク断熱材 スタイロフォーム™FG
JIS A 9521 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種bD
「スタイロフォーム」が熱伝導率:
0.022W/(m·K)以下を実現!
● 従来の「スタイロフォーム」の優れた性能を継承
● ノンフロン・ノンホルムアルデヒド・4VOC 基準適合
● 押出法ポリスチレンフォーム断熱材３種bA品と比べて20%の厚み低減が可能
● マテリアルリサイクル可能
● グリーン購入法特定調達品目（断熱材）適合
デュポン・スタイロ株式会社
本社/〒100-6111東京都千代田区永田町2丁目11番1号山王パークタワー
フリーダイヤル/ 0120-113210（イイミズイロ）
https://www.dupontstyro.co.jp/
デュポン、デュポンオーバルマーク、および™、℠、ならびに®表示のあるすべての商標は、米国デュポン社の関連会社の商標又は登録商標です。

合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部
東京都ベニヤ板問屋協同組合
新風会　猪爪 清和

概要

2022年7月の新設住宅着工戸数は72,981戸（前年同月比5.4%減）で3カ月連続の減少となった。その内、木造住宅は41,731戸（前年同月比6.6%減）で4カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は82.5万戸で前月比2.4%減、先月の増加から再びの減少となる。

利用関係別では、持家が22,406戸（前年同月比14.1%減）で8カ月連続の減少、貸家は29,668戸（同比1.5%増）で17カ月連続の増加、分譲は20,612戸（同比4.0%減）で先月の増加から再びの減少となった。分譲の内訳はマンションが8,053戸（同比11.7%減）で先月の増加から再びの減少、戸建ては12,461戸（同比1.8%増）と15カ月連続の増加となった。貸家は増加したが、持家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比5.4%の減少となった。

国内・外合板の供給量

7月の国内合板生産量は26.5万㎥（前月比97.9%、前年同月比95.2%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は25.8万㎥（同比97.2%、95.4%）となり、出荷量は25.1万㎥（同比93.8%、92.2%）で在庫量は10.0万㎥となった。

輸入合板の7月度入荷量は24.1万㎥（前月比104.5%、前年同月比105.5%）となった。国別入荷量はマレーシアが7.1万㎥、インドネシアが7.9万㎥、中国が6.1万㎥となっている。

今後の見通し

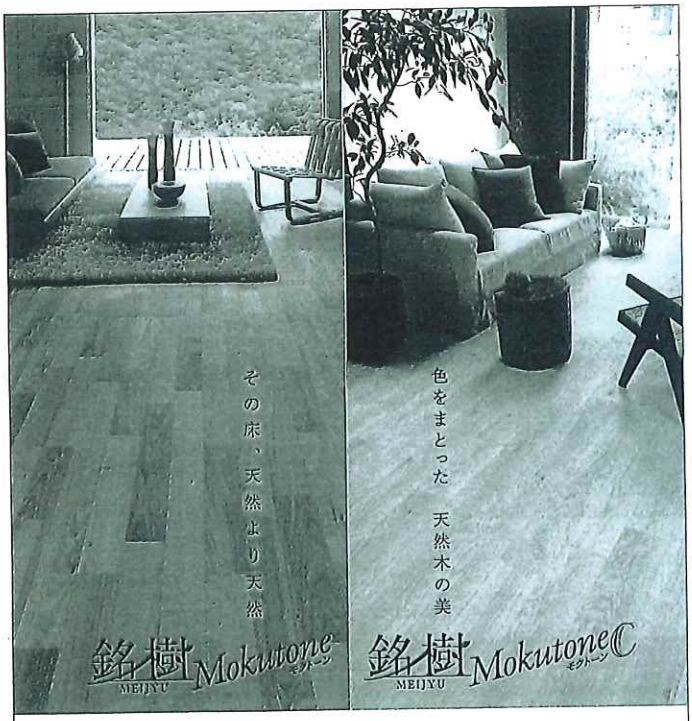
国内針葉樹合板は、8月に引き続き9月も低調な荷動きで低水準で推移し、在庫量が多少増加している。また住宅着工状況を見ると、木造住宅の着工数が4カ月連続前年同月比を割っており、今までと若干異なる動きとなっている。市場は様子見となっているので、メーカーが連値をしっかり維持できるかが焦点になっている。

輸入合板については、出荷量が鈍いこともあり港頭在庫はアイテムによって更に増加している。8月は輸入価格の上昇も落ち着きを見せた展開が続いたが、為替の影響もあり最高値品がこれから入港する。マレーシアの原木事情は根本的な問題解消には至っておらず、今後雨季を迎え丸太の出材量が絞られるため生産量は減っていく見込みである。現在の国内市況は一服感があるが、現地発注残が入っていない状況下、アイテムによっては欠品状態が発生しうる状況であるため、必要量は先手で確保しておいた方がよいだろう。

ケイミュー株式会社　ケイミューは「パナソニック」と「クボタ」が出資している両社のグループ会社です。
[本社] 〒540-6013 大阪府大阪市中央区城見 1-2-27 クリスタルタワー 13F　www.kmew.co.jp/
お客様ご相談窓口
0570-005-611 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます
受付時間:月～金 9:00～17:00(土・日・祝日・GW・お盆・年末年始は受付しておりません)

sojitz
New way, New value
双日建材は、安心、安全な『住まい』づくりのよきパートナーであり続けます。
『住まい』づくりのサポートを通じて、『ひと』に豊かさを提供します。

双日建材株式会社
www.sojitz-bm.com
本　社:東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル21F TEL.03-6870-7800
営業拠点:大阪・名古屋・札幌・東北(仙台)・新潟・北陸(金沢)・静岡・中国(広島)・四国(高松)
九州(福岡)・那覇・マレーシア



木を活かし、より良い暮らしを
EIDAI 永大産業株式会社 www.eidai.com
お客様相談センター 0120-685-110
受付時間 平日・土曜日 9:00～18:00
休業日 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始
EIDAI 検索
詳しくはホームページでご確認ください。

SEIHOKU
セイホクグループは
年間700万㎥の国産材を活用(HWP)し
合板の炭素貯蔵力で地球の未来を笑顔にします
合板 700!
セイホク株式会社　東京都文京区本郷1－25－5　TEL:03(3816)1031　FAX:03(3814)8299
宮城県石巻市重吉町1－7　TEL:0225(22)6511　FAX:0225(95)5867
西北プライウッド株式会社　宮城県石巻市重吉町1－7　TEL:0225(22)6511　FAX:0225(95)5867
秋田プライウッド株式会社　秋田県秋田市川尻町字大川反232　TEL:018(823)8511　FAX:018(862)1513
新秋木工業株式会社　秋田県秋田市向浜1－8－2　TEL:018(823)7265　FAX:018(864)8397
ホクヨープライウッド株式会社　岩手県宮古市磯鶏2－3－1　TEL:0193(62)3333　FAX:0193(63)3664
株式会社カリヤ　岩手県宮古市刈屋13－11－2　TEL:0193(72)2255　FAX:0193(72)3107
北上プライウッド株式会社　岩手県北上市和賀町後藤2－112－1　TEL:0197(73)5500　FAX:0197(73)5505
森の合板協同組合　岐阜県中津川市加子母5371－17　TEL:0573(79)5120　FAX:0573(79)5121
松江エヌエル工業株式会社　島根県松江市八束町江島1376－2　TEL:0852(76)3730　FAX:0852(76)3900
新栄合板工業株式会社　熊本県水俣市袋赤岸海50　TEL:0966(63)2141　FAX:0966(63)2145
ファミリーボード株式会社　東京都文京区本郷1－25－5　TEL:03(3816)3366　FAX:03(3816)3699
アイプライ株式会社　秋田県秋田市川尻町字大川反232　TEL:018(823)0511　FAX:018(863)8452
https://www.seihoku.gr.jp/　https://www.aplywood.co.jp/

合板需給検討委員会

2022年9月8日（木）に日本合板工業組合連合会・日本木材輸入協会・日本合板商業組合による「2022年度第二回合板需給検討委員会」を林野庁木材利用課ご陪席のもと、合板会館（日合商会議室）において開催。合板の短期需給見通しの検討結果は林野庁の木材行政推進のための情報として提供しました。

合板　短期需給見通し　(Unit：1,000㎥)

		供給			需要（出荷）			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板	合計	国内製造	輸入合板
2022(R4) 4-6	前回予測	(1,503)	(800)	(703)	(1,450)	(800)	(650)	(1,024.173)	(51.336)	(972.837)
	実績	1,492.741	774.054	718.687	1,496.852	777.657	719.195	967.062	47.733	919.329
7-9	前回予測	(1,478)	(830)	(648)	(1,470)	(820)	(650)	(1,032.173)	(61.336)	(970.837)
	見込み	1,494.000	810.000	684.000	1,396.000	746.000	650.000	1,065.062	111.733	953.329
10-12	前回予測	(1,478)	(840)	(638)	(1,450)	(810)	(640)	1,060.173	91.336	968.837
	見通し	1,425.000	820.000	605.000	1,400.000	760.000	640.000	1,090.062	171.733	918.329
計		5,865.000	3,193.000	2,672.000	5,759.000	3,077.000	2,682.000			
2023(R5)1-3	見通し	1,435.000	800.000	635.000	1,380.000	740.000	640.000	1,145.062	231.733	913.329

国産合板の需要

1. 令和4年第2四半期の実績について　今回（778千㎥）

（実績数量の背景、前年同期との比較等）

1月～6月の住宅着工数は前年を上回るものの、木造住宅は前年を下回る。また、中国からの輸入合板が増加し一部需要が輸入へシフトしたこともあり、国産合板の出荷は前年・前期共に下回る結果となる。

2. 令和4年第3四半期の見込みについて　今回（746千㎥）

（見込み作成の根拠、前年同期との比較等）

第2四半期の木造住宅着工は前年比94%となり、需要が落ち着き流通在庫は満たされた状態。流通は手持ちの在庫消化を優先し、価格も落ち着いていることから、当用買いが続くと見込む。また、中国からの輸入合板の影響も残るため、出荷量は、木造住宅着工減の影響も鑑みて、前年比92%、前期比96%と見込む。

3. 令和4年第4四半期の見通しについて　今回（760千㎥）

（見通し作成の根拠）

本来は、秋需により需要は増加する時期ではあるが、第4四半期の指標にもなる7月の木造着工数は前年比93%と低調。今後も、住宅資材高騰の影響で住宅価格が高止まりし購買意欲は減少、また、住宅設備機器の納期遅延による着工遅れ等の要因から、着工数は伸びず、出荷量は前期を上回るものの、昨年実績は下回る見通し。

（前年同期との差異について）

前年の第2四半期の木造住宅着工数は134千戸と順調に推移。また、前年はメーカー在庫不足による納期遅延の発生や、毎月の値上げにより、流通では商品確保に向け発注が先行。今期は、その状況が変化し、木造住宅着工戸数の減少と流通段階で商品確保が進んできたことから前年比91%となる見通し

4. 令和5年第1四半期の見通しについて　今回（740千㎥）

（見通し作成の根拠）

木造住宅着工戸数減はまだ続くと推測。4月以降の着工数は前年比7%減で推移していることから、国内需要も同水準で推移する見通し。

（前年同期との差異について）

前年は、メーカー在庫が増えず商品逼迫状況が続き、流通では発注先行の状況が続いていたが、前期に続き流通は当用買いが続くと予測。よって、前年比93%となる見通し。

輸入合板の需要

1. 令和4年第2四半期の実績について　今回（720千㎥）

（実績数量の背景、前年同期との比較等）

中国からの輸入合板が約2万㎥/月入荷したことに伴い、出荷量も増加。よって、前年比114%、前期比107%の結果となる。

2. 令和4年第3四半期の見込みについて　今回（650千㎥）

（見込み作成の根拠、前年同期との比較等）

港頭在庫は満杯状況が続き、入荷商品の保管場所が無い状況が続くと予測。また、保管場所の確保や急激な円安により商社は新規発注を押さえている状況。中国からの輸入はあるものの、中厚商品の動きも悪く木造住宅着工減の影響もあることから、前年比95%、前期比90%の見込み。

3. 令和4年第4四半期の見通しについて　今回（640千㎥）

（見通し作成の根拠）

円安のため新規発注を押さえていた事により、入荷量は減少傾向、また中国からの輸入量も第4四半期から減少傾向と予測。なお、中厚合板の需要低迷は続き、国内需要同様に、木造住宅着工減の影響もあることから、前期同水準の出荷量となる見通し。

（前年同期との差異について）

前年は、国内針葉樹合板の不足により、代替え商品として12㎜品中心に需要が多く、逼迫状態が続いていたが、今期は国内針葉樹合板の逼迫状況が緩和され、代替品としての需要も落ち着きを取り戻している状況。その結果、前年比90%の見通し。

4. 令和5年第1四半期の見通しについて　今回（640千㎥）

（見通し作成の根拠）

木造住宅の需要回復は見込めないものの、前期以前から続いていた新規発注抑制により、港頭在庫は減少と予測。ただし、新規に入荷する商品は円安の影響により高値で推移。需給バランスを注視した展開になると予測されるが、港頭在庫の減少により、入荷量相当分の出荷量になる見通し。

（前年同期との差異について）

前年は、国内針葉樹合板品不足の影響が続き、代替え商品として12㎜品中心の需要が旺盛であったが、前期同様に代替品需要は落ち着きを保つと予測。よって、前年比95%の見通し。

東京の合板卸売り価格（円）

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より
（注）1車単位（10トン）問屋売り価格・90日手形（JAS製品）

品目		9月14日	前週比	9月21日	前週比	9月28日	前週比	10月5日	前週比
ラワンJAS F☆☆☆☆	2.3㎜T2	950	0	950	0	950	0	950	0
	4.0㎜ 〃	1,250	0	1,250	0	1,250	0	1,250	0
	5.5㎜ 〃	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0
	9.0㎜ 〃	1,950	0	1,950	0	1,950	0	1,950	0
	12.0㎜ 〃	2,650	0	2,650	0	2,650	0	2,650	0
針葉樹構造用	F☆☆☆☆ 12㎜C-D	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0
	F☆☆☆☆ 24㎜実付	4,550	0	4,550	0	4,550	0	4,550	0
	F☆☆☆☆ 28㎜実付	5,250	0	5,250	0	5,250	0	5,250	0
	F☆☆☆☆ 9㎜ 3×10	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0
輸入・型枠用	12㎜ JAS製品	2,180	+50	2,200	+20	2,200	0	2,200	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆12㎜JAS製品	2,350	0	2,350	0	2,350	0	2,350	0

支部活動報告

9月16日（金）

神奈川支部 第9回懇親ゴルフ大会

足柄森林カントリー倶楽部にて　19名参加

7月15日（金）に予定していましたが、雨のため延期となり、9月に再設定して開催し、プレー後に表彰式を行いました。

成績TOP5（敬称略）
優勝　竹田壮吉
2位　高橋秀和
3位　和田康平
4位　中村豊
5位　杉中祥晃

ジオラナチュラル　2022年10月発売

木目の美しさと耐久性を両立。
環境へも配慮した床材です。

特殊MDF＋エコ合板を基材に採用。
天然木の自然な風合いを生かした化粧でありながら、
WPC加工により傷や水、汚れにも配慮した床材です。

大建工業株式会社　本社／〒530-8210 大阪市北区中之島3丁目2番4号（中之島フェスティバルタワー・ウエスト14F）

地球環境に優しいものづくり
国産材合板 を
お届けします。

キーテック山梨工場

KEY TEC™
株式会社 キーテック
www.key-tec.co.jp

本社　〒136-0082 東京都江東区新木場1-7-22 新木場タワー8F
TEL：03-5534-3741　FAX：03-5534-3750

木更津工場　〒292-0837 千葉県木更津市木材港15
TEL：0438-36-9311　FAX：0438-37-2102

山梨工場　〒409-2522 山梨県南巨摩郡身延町下山11371
TEL：0556-64-8223　FAX：0556-64-8224